

2023年度(令和5年度)第2回

公民連携(PPP/PFI)勉強会

参加費無料
(定員70名)

社会課題解決のための新たな官民連携の手法であるPFS/SIBについて、専門家がわかりやすく解説。制度概要や他市事例について紹介します。

日時

2023年10月12日(木) 13:30~15:30

内容

多様化する社会課題を新たな官民連携手法で解決する
PFS/SIB推進セミナー

講師

内閣府政策統括官(経済社会システム担当) 付
中井川 季央 参事官(成果連動型事業推進室)

対象

福山市に拠点を置く事業者ご担当者
地域活性化に関心のある事業者ご担当者 等

会場

福山市役所 本庁舎3階 大会議室
※ Zoomによるオンライン配信も実施(事前登録制)

【 PFS (Pay For Success) 】

地方公共団体等が民間事業者等に委託等して実施する事業のうち、その事業により解決を目指す行政課題、事業目標に対応した成果指標をアウトカムとして設定し、当該成果指標値の改善状況に連動して委託額等が支払われる事業方式をいいます。医療・介護、就労支援、公共インフラ等、幅広い分野への導入が期待されています。

【 SIB (Social Impact Bond) 】

PFSのうち、地方公共団体等から委託等を受けた民間事業者等が、当該事業に係る資金調達を金融機関等の資金提供者から行い、その償還等が成果指標値の改善状況に連動した地方公共団体等からの支払額等に応じて行われる事業方式をいいます。

〈主催〉福山市公民連携事業推進プラットフォーム



公民連携（PPP/PFI）とは？

- 公共施設等の建設、維持管理、運営等を行政と民間が連携して行うことにより、民間の創意工夫等を活用し、財政資金の効率的な使用や行政の効率化等を図るものです。
- 指定管理者制度や包括的民間委託、PFI（Private Finance Initiative）など、様々な方式があります。

福山市のPPP/PFIの取組

➤ プラットフォームの立ち上げ

公共施設の整備・維持管理・運営について、公民連携手法によって市民サービスの充実や地域の魅力向上につなげられないか、研究・議論を進めるためのプラットフォームを2022年4月に立ち上げました。

➤ 導入実績

福山市中央公園では、中四国初の公募設置管理制度（Park-PFI）を導入し、民間事業者によって公園内にガーデンレストランやあずまやなどを新たに整備しました。

➤ 勉強会の実施

官と民が同じ問題意識を共有し、課題解決に向けて取り組む公民連携を目指し、勉強会を実施しています。

PFS/SIBで目指すもの・メリット （出典：内閣府成果運動型事業推進室資料より）

1 住民にとっては、

- 行政が明確に設定した成果指標（事業目標）を官民が共有し、
- 民間事業者が事業目標の達成に向けて創意工夫を講じることにより、
- ◆行政だけで決めた実施方法で課題解決を目指す仕様発注に比べて、

➡ **行政課題が効果的に解決され、満足度が向上**

2 民間事業者にとっては、

- 自社の技術や提案を盛り込んだ事業手法により、一定期間事業を実施し、
- 事業の結果（成果指標値の改善状況）がよいほど報酬が増えることにより、
- ◆決められた事業手法を単年度実施し、固定報酬を受ける仕様発注に比べて、

➡ **事業提案（創意工夫など）、事業取組の意欲が大幅に向上**

会場のご案内

福山市役所 本庁舎3階 大会議室（福山市東桜町3番5号）

電車でお越しの方…JR福山駅南口徒歩5分

バスでお越しの方…まわローズ：青ルート

「市役所東」「市役所北」下車

お車でお越しの方…市営東桜町駐車場をご利用ください（セミナー受付で無料）

申込・問合せ

福山市資産活用課（担当：楯原・小林・多賀）

Tel：084-928-1137

申込〆切

2023年
（令和5年）10月10日（火）

申込み
フォーム
はこちら

